

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山市立 福渡 小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒709-3112  
岡山県岡山市北区建部町川口1302番地

E-mail : fukuwataris@city-okayama.ed.jp

Website : http://www.city-okayama.ed.jp/~fukuwataris/

児童生徒数：男子 31名 女子 27名 合計 58名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

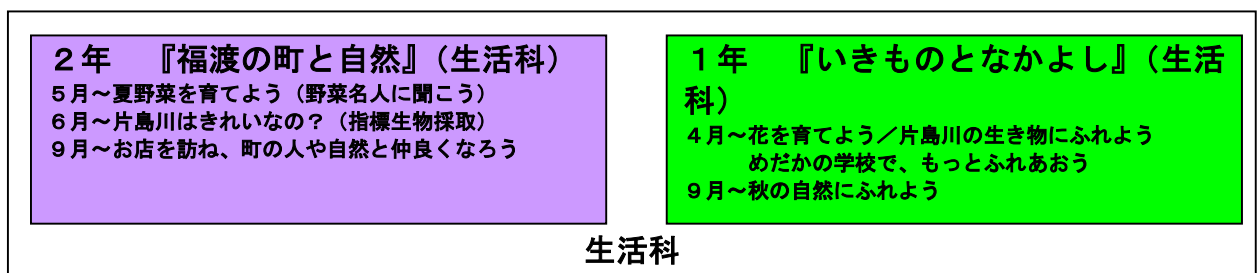
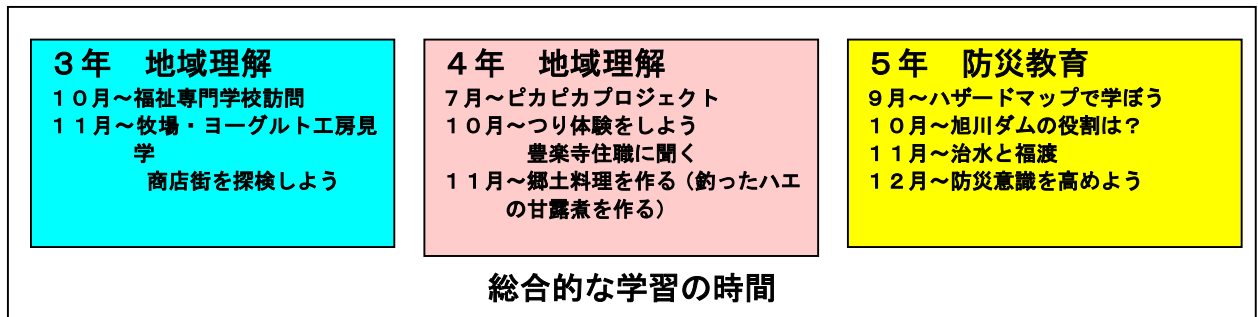
3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

**6年 地域理解** (旭川に学ぶ) (福渡の「ええところ」を伝えよう)  
9月～旭川ダムの役割を知る 10月～「福渡にあるぼっけええとこカード」を作ろう  
11月～旭川のもたらす恵みを調べる 1月～旭川と共に生きる福渡を伝えよう



### 1年間の集大成 実践発表会の内容

2015年2月15日(日)に、一年間お世話になったゲストティーチャーや地域の方々、シルバーの会や保護者等を招き、実践発表会を行った。発表形態を工夫しながら、調べて分かったことや気づいたこと、考察したことや課題解決に向けた努力などを発信した。

#### □1年生【たのしかったよ せいかつか】

- ・季節の花や虫など、生き物について調べたことや分かったことをまとめて発表した。
- ・「ふくわたりのすてきカルタ」や「きせつのおもちや」を製作し、実演したり説明したりして伝えた。

#### □2年生【みんなでちょうさ たんけんたい】

- ・町探検で調べたことや気づいたことを劇で発表した。
- ・川探検で捕まえた生き物や育てた野菜について、飼育、栽培する中で名人に教えてもらったり調べたりしたことを発表した。

□3年生【福わたり キラキラ☆ 未来プロジェクト】

- ・医療専門学校を訪問し、アンケート結果を分類し、考察したことを発表した。
- ・福渡の『すげ〜』ことを自分たちが探検したときに写した写真などを提示して発表した。自分たちが見つけた『すげ〜』ことを岡山市町村の歌の替え歌にして歌い、見ている人を楽しませた。

□4年生【福渡の歴史と伝統】

- ・開基1300年の歴史をもち、鑑真も寺院整備に関わった豊楽寺について、調べたことを発表した。これまでの歴史や文化的価値などパワーポイントでまとめ、劇を交えながら発表した。
- ・旭川支流で盛んなハエ釣りを体験し、捕ったハエを使って郷土料理である甘露煮を作ったことを発表した。地域の方々の指南のおかげで貴重な体験ができたことを伝えた。また、こうした技や料理を受け継ぐ人が少なくなっている事も知り、作成した甘露煮のレシピを子どもたちや参加者に配布して、こうした伝統を大切にすることを訴えかけた。

□5年生【福渡の防災を考える】

- ・福渡防災マップをもとに、子どもたちなりの視点で防災マップを見直し、気づいたことや分かったことを発表した。避難用持ち出し袋について紹介しながら、日頃の準備が大事なことを呼びかけた。
- ・過去の歴史において、福渡は度々洪水の被害を受けてきたことを知り、建設60年になる旭川ダムについて調べた。実際に旭川ダム見学に行き、ダムが洪水を防ぎ治水のためにいかに役立っているかをパワーポイントでまとめた。

□6年生【旭川に学ぶ】

- ・福渡小学校の校歌は詩人『永瀬清子』が実際に福渡を見て回って作詞したことを知り、校歌に歌われている  
『大きな電力生むように きたえてやがて世の中に 喜びたくさん生み出そう』  
という歌詞には、永瀬清子のどんな思いが込められているか考えることをきっかけに、旭川ダムや発電、旭川と福渡のつながり、そして永瀬清子について調べた。
- ・ダムの役割を調べたうえで旭川ダムを見学し、治水、利水、発電など様々な役割を担っている事を知り、私たちの暮らしに役立っていることを発表した。
- ・福渡には旭川の川魚や川蟹などを使った料理があることや真庭市勝山と岡山市京橋を結ぶ高瀬舟が福渡を経由したことで高瀬舟が福渡の発展に貢献したことなどを劇やパワーポイントなどでまとめて発表した。
- ・ダムカードを参考に福渡のよいところをカードにまとめ、公民館や図書館に置いたり、12月に交流した真庭市立中和小学校の児童に渡したりし、実践発表会でも披露した。
- ・福渡が川と共に生き、多くの恵みを受けながら生きてきたことを考えながら校歌の意味を考え、校歌への思いや卒業への思いを一人一人が発表した。

